

国際博物館の日・修理後初公開記念開催－仏像に親しむ日－ ワークショップ「初めての仏像体験」を開催します

令和6年4月24日

京都府立丹後郷土資料館

(電話 0772-27-0230)

5月18日(土)は国際博物館の日です。この日は観覧料が無料になる上、当館では近年珍しい仏像に関するワークショップを開催します。

テーマは「初めての仏像体験」。玉眼模型という仏像の構造を楽しく学べる教材が、京都国立博物館から当館に特別出張します。小学生～大人まで幅広く参加できます。

記

- 1 日 時 令和6年5月18日(土) 10時～16時30分
- 2 対 象 小学校5年生以上
- 3 募集人数 15名(先着順)
- 4 実施内容 ワークショップ・体験コーナー全3回(1回あたり45分)
玉眼体験、衣文体験、木材見本体験
ギャラリートーク全2回(1回あたり15分)
今回の修理について
- 5 備 考 「衣文模型」「木材見本」体験コーナーは予約不要で、誰でも体験可能

担当	西田総務課長・立居主事
電話	0772-27-0230
mail	tango-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp



立像 毘沙門天
びしゃもんてんりゅうぞう

平安時代から伝わる

伊根町 【寺領区】の 仏像 4軀

特別公開

僧形 坐像
そうぎょうざざう
伝弁阿上人像



立像 聖観音
しょうかんのりゅうぞう



立像 不動明王
ふどうみょうおうりゅうぞう

「国際博物館の日」
5/18(土)は
観覧料 **無料!**

4/28(日)~6/30(日)

京都府立
丹後郷土資料館

- 開館時間 午前9時~午後4時30分
- 休館日 月曜日(ただし4/29・5/6は開館、4/30・5/7は休館)
- 観覧料 一般 200円/小・中学生 50円
※友の会会員、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料です。
- 主催 京都府立丹後郷土資料館



アクセス

- 京都丹後鉄道宮豊線「天橋立駅」または「岩滝口駅」から丹海バス(経ヶ岬・蒲入・伊根方面行き)で「丹後郷土資料館」下車すぐ、または「国分」下車徒歩5分
- 山陰近畿自動車道「与謝天橋立IC」から車で10分

国際博物館の日・修理後初公開記念開催

5/18(土)限定 仏像に親しむ日

ワークショップ・体験コーナー(一部予約制・先着順)

初めての仏像体験

普段は京都国立博物館でしか体験できない
仏像の模型たちが特別出張!

- 玉眼 模型
- 衣文 模型
- 木材 見本

主催: 京都府立丹後郷土資料館
協力: 京都国立博物館



仏像っておもしろい!



毘沙門天立像

穏やかな
お顔の観音様。
額にはまる白毫は
何でできて
いるのかな…?

毘沙門天は
北方の守護神。
戦や財宝の神様でも
あるんですよ!



聖観音立像



不動明王立像

厳しい表情の
不動明王は、持っている
剣と羂索(縄のようなもの)で
邪心や煩惱を断ち切り
人々の善き心を
呼び起こさせます。



僧形坐像
(伝弁阿上人像)

剃髪(ぼうず頭)と
袈裟を纏った
僧侶の姿が特徴的。
4体の中で唯一の
座った姿です。

5月18日(土)は「国際博物館の日」

修理後初公開
記念開催

仏像に親しむ日

「国際博物館の日」限定で、修理後初公開記念の
ギャラリートーク・ワークショップ等を開催します。
協力：京都国立博物館

普段は京都国立博物館の館内でしか体験できない
仏像の模型たちが、丹後に特別出張!
精巧な模型を用いて、仏像をつくる技法を
体感してみてください!

タイムスケジュール

10:00~10:15 ギャラリートーク①

「今回の修理について」

11:00~11:45 ワークショップ・体験コーナー①

玉眼体験、衣文模型・木材見本体験

13:30~14:15 ワークショップ・体験コーナー②

玉眼体験、衣文模型・木材見本体験

15:00~15:15 ギャラリートーク②

「今回の修理について」

15:45~16:30 ワークショップ・体験コーナー③

玉眼体験、衣文模型・木材見本体験

ワークショップ

要予約
各回5名

「玉眼模型」体験

ぎょく がん

不動明王立像に
使われている玉眼は、
どんな風にできている
んだろう?

「玉眼模型」で 構造を知ろう!

玉眼をはめ込む体験が
できます。

? 玉眼(ぎょくがん) ってなに?

仏像の目に水晶を
はめ込んで、人間の
眼に近い輝きを
もたせたものです。



予約
方法

電話(0772-27-0230)もしくは
右記QRコードからお申込みください。
【先着順】



体験コーナー

予約不要

「衣文模型」・ 「木材見本」体験

えもん

? 衣文(えもん) ってなに?

衣のひだのこと。
仏像の見どころの
ひとつです。

「衣文模型」では、時代によって異なる仏像の衣文の特徴を、
さわって確かめることができます。「木材見本」は、仏像
などに使われる木材をさわって、肌触りや色、においや
重さを比べることができます。